第34回HAB研究機構市民公開シンポジウム

最先端のがん治療はここまできた

PROGRAM

オーガナイザー：中村 祐輔（がんプレシジョン医療研究センター）

座長：木内 祐二（昭和大学医学部）
深尾 立（HAB 研究機構）

がんゲノム・プレシジョン医療：あなたにあわせた個別化医療を
中村 祐輔
（がんプレシジョン医療研究センター所長）

最新の放射線治療
西尾 正道
（北海道がんセンター名誉院長）

最先端の前立腺がんの内視鏡・薬物療法
新村 浩明
（常磐病院 院長）

2019年 **6**月 **22**日（土）13：00～

昭和大学上條記念館（品川区旗の台 1-1-20）



入場無料
（定員 500 人）

主催：HAB 研究機構　　**共催：**昭和大学
後援：品川区、日本医師会、東京都医師会、日本内科学会
日本対がん協会、キャンサーネットジャパン（順不同）

参加予約のお申し込み

34-sympo@hab.or.jp

メールでのお申し込みの際は、件名に「市民公開シンポジウム事前参加申し込み」、本文に参加者氏名」、「参加登録券送付先ご住所[※1]」、「参加人数」を明記してご送信ください。[※2]

047–329–3563

受付時間：朝 9 時～夕方 17 時 30 分まで（※土日祝休）

▶申込み期限　6/14（金）

お電話でのお申し込みの際は、「参加者氏名」、「参加登録券送付先ご住所[※1]」、「参加人数」をお伝えください。[※2]

※1 参加登録券送付先ご住所の不着を防ぐため集合住宅の場合は建物名・部屋番号までご明記ください。
※2 ご案内の目的以外にこれらの個人情報を使用することはありません。

HAB とは、Human & Animal Bridging の略で「ヒトと動物の架け橋」という意味です。病気やくすりの研究では実験動物とヒトとの種差のため思わぬ副作用が起こったりして大きな社会問題ともなります。HAB 研究機構はこの隔たりを埋めるために、ヒト組織や細胞を用いた研究が必要不可欠であるという情報を、市民の皆様に発信し共に考えていく団体です。